

川端・二丁目・本町地区の  
新しい民生委員・児童委員に

佐藤里美さん



この度、佐藤里美さん（本町）が、厚生労働大臣より大石田町民生委員・児童委員を委嘱されました。川端地区、二丁目地区、本町地区を担当します。地域住民の方の支援へのつなぎ役を担います。

参加者募集！

小原流 伝統文化いけばなこども教室を開校

伝統文化の継承をねらいとし、子どもの想像力を育み、花に興味をもってもらうきっかけづくりとして、下記のとおり「いけばなこども教室」を開催します。ぜひご参加ください。

- ◆開催日／4月8日(土)、5月13日(土)、7月1日(土)、8月12日(土)、9月2日(土)、10月7日(土)、11月上旬作品展、12月23日(土)
- ◆時間／各日午前10時～午前11時
- ◆場所／虹のプラザ「会議室」
- ◆対象者／年長児～小学生
- ◆参加料／1回1,000円程度
- ◆募集人数／10人程度
- ◆申込方法／3月31日(金)まで、電話で下記にお申し込みください。



■(一財)小原流新庄支部 大石田教室担当 村形京子(京華)  
☎090-2027-9687



大石田町地域おこし協力隊コラム

着任2年目土田徹奈(つちだゆきな)です。2月4日に誕生日を迎え23歳になりました！そんな23歳前日の節分の日、邪気を払い無病息災を願った1日でした。

「節分」にも地域や家庭によって様々な文化や言い伝えがあって、豆まきの時の掛け声といえば「鬼は外、福は内」が一般的ですが、地域によっては違う掛け声で豆まきが行われていたり、山形県、岩手県などには、おじいさんとおばあさんが「鬼は内」と鬼を家に招き入れる昔話があります。また、豆まきでまく豆も、地域によって違いがあります。関東や関西の多くの地域では大豆をまきますが、雪の多い北海道や東北・信越地方や、落花生の産地の南九州の一部などでは落花生をまくそうです。山形ではどこのスーパーでも「豆は～でん六」でお馴染みの「でん六」がズラリと並んでいますよね！食べたらず手が止まらなくなってしまうんですね、大好きです(笑)山形県民で、でん六豆嫌いな人いるのかな？ちなみに、高知県出身の久龍さんは、「山形県民は豆が好きすぎるという印象を持った」と話していました(笑)

こえのくらでは、2人で豆まきしました！「鬼は外！福は内！」と賑やかに響くこえのくらでした！



KOEnoKURA こえのくら SNS フェイスブックで発信中！Instagram・Twitterにて「つつちーgram」もよろしく！

死亡事故ゼロ973日目

(2月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況  
(令和5年1月1日～2月15日)



- 発生件数 2件 (±0件)
- 負傷者数 2人 (±0人)
- 死者数 0人 (±0人)
- ※( )は前年比

今月のポイント

路面の凍結やホワイトアウトが多発しています。  
スピードを控えて安全運転を行いましょう。

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

3月の主な行事予定

日	行事予定
2(木)	第1回町議会定例会(～13日まで) / 議場ほか
6(月)	母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場「相談室」
8(水)	心配ごと相談 / 午後1時30分～午後4時 / 社会福祉協議会 行政相談 / 午後1時30分～午後3時30分 / 虹のプラザ「小会議室」
12(日)	マイナンバーカード関係手続き(予約制) / 午前9時～正午 / 役場「町民税務課」
14(火)	大石田中学校卒業式 / 大石田中学校
18(土)	町内小学校卒業式 / 各小学校
20(月)	母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場「相談室」
22(水)	無料法律相談(要予約) / 午後1時30分～午後4時 / 社会福祉協議会
26(日)	マイナンバーカード関係手続き(予約制) / 午前9時～正午 / 役場「町民税務課」
27(月)	農業委員会総会 / 午前10時 / 役場「大会議室」

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

3月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
5日(日)	さかえクリニック	(53)8181
12日(日)	おくやま内科医院	(24)0980
19日(日)	吾妻クリニック	(35)2021
21日(火)	清治医院	(23)2125
26日(日)	伊藤クリニック	(23)3350

家族の健康管理に気をつけて

短歌

あなたのニヤニヤ

※町の公共性や中立性及びその品位を損なうおそれのあるものや、政治・宗教活動、意見広告及び個人の喧伝に係るものなどは掲載しませんのでご了承ください。

お土産に夫がくれた洋梨を夫婦で分けて食べる幸せ  
鬼灯の灯はあかあかと灯りを朽ちて葉脈のみの袋に  
古本の並んだ隙間から見える人の間合いに合わせて動いて  
雪降ろしの目処の立ちたる今朝は晴れ最上川面をしみじみと見る  
内臓を三つ執られて生きている五臓六腑はとかげのしっぽ  
雪雲の切れ間にのぞく三つ星は千光年のひかりを放つ  
大家族の家にそだちて食ひ物の嗜好は今も嫌ひを知らず  
海 伊 杜 富 小 小 鈴  
藤 藤 樫 樫 玉 関 木  
忠 哲 匠 榮 春 智  
男 夫 一 太郎 歌 祐 恵  
美

俳句  
雪景色孫よ筆もち里絵画  
使はなき部屋も灯して豆を撒く  
心まで澄ます青冬麗の空  
身丈越す豪雪村に住みつづけ  
空き家なる軒下長く氷柱立つ  
思はせぶり二月の雪春あける  
大寒波テレビの予報ねこ視てる  
雪の駅異国の言葉ひびきけり  
青 青  
木 木  
宙 宙  
翁 翁  
青 青  
木 木  
ミ ミ  
サ サ  
女 女  
樫 樫